

# 表 OCR

表 OCR の操作手順を解説します。

地積測量図をスキャンしたファイルを読み込み、座標と地番を自動作成  
します。



※表 OCR は、表 OCR 変換オプション  
プログラムです。

# 目次 表 OCR

表OCR	1
1 表OCR起動	1
2 画像編集	2
3 列属性の設定	4
4 地番名、大字、字の入力	5
5 座標、地番の登録	6

# 表 OCR

表OCRでは、ラスタ（紙）で納められた用地実測図や面積計算書などの成果から、座標と地番を自動作成することで、地籍や用地のデータ構築が簡単におこなえます。

本コマンドは、[ファイル] タブ - [外部ファイル読み込み] - [表OCR]、  
《座標管理》 [座標専用（座標管理）] タブ - [データ読み込み] グループ - [OCR座標変換]、  
《地番管理》 [地番専用（地番管理）] タブ - [データ読み込み] グループ - [OCR地番変換]  
から実行可能です。

1回の作業で変換できない場合は、作業データを\*.FOW形式で保存できます。

## 1 表 OCR 起動

本書では、[ファイル] タブから起動します。

弊社が用意したサンプル画像を取り込み、操作します。

The screenshot shows the 'TREND-ONE - 新現場 - [メインメニュー]' application. The 'File' menu is open, and the path '外部ファイル読み込み' > '表OCR' is highlighted. A red box and arrow point to the '表OCR' option. Below this, the '作業の開始' dialog box is shown with '画像の取込...' selected. A red box and arrow point to this option. Below that, the 'イメージファイル' dialog box is shown with '地積測量図形.tif' selected. A red box and arrow point to this file. A red box and arrow also point to the 'モノクロ化する' checkbox, which is checked. A red box and arrow point to the '開く(O)' button.

サンプルデータ「地積測量図形.tif」は、  
[ヘルプ] メニュー - [マニュアル] から  
ダウンロード可能です。

OCR変換はモノクロ画像が対象です。  
カラーの場合は、必ず [モノクロ化する]  
のチェックをオンにしてください。

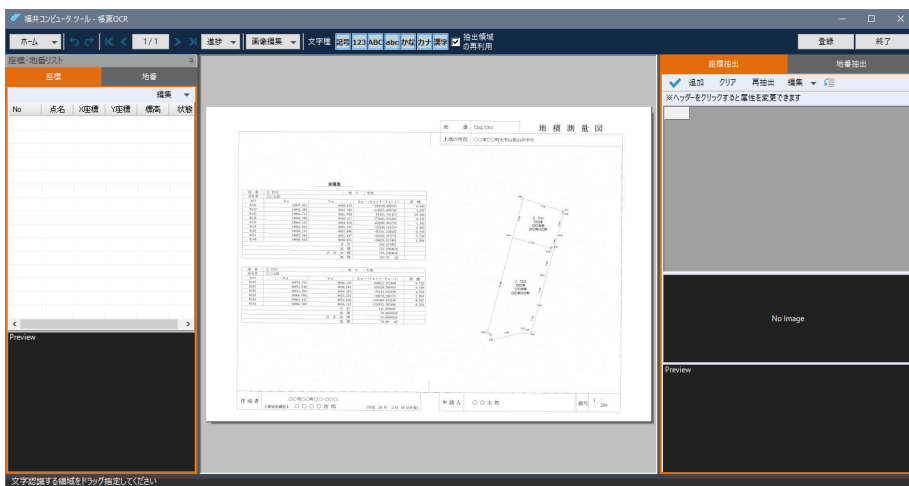
1 [ファイル] タブをクリック  
します。

2 [外部ファイル読み込み]  
- [表OCR] をクリック  
します。

3 [画像の取込] をクリック  
します。

4 5  
地積測量図をスキャン  
したファイル「地積測量  
図形.tif」を選択して、  
[開く] をクリックします。

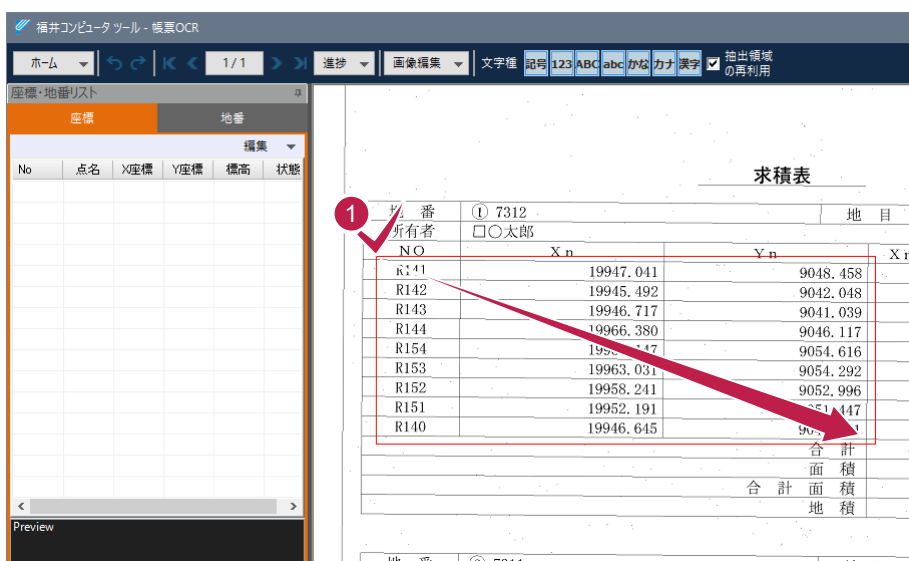
**メモ**  
対象ファイルは、  
イメージ（TIFF、BMP、  
JPEG、PNG）および  
PDF（※要 PDF 取込  
オプション）です。

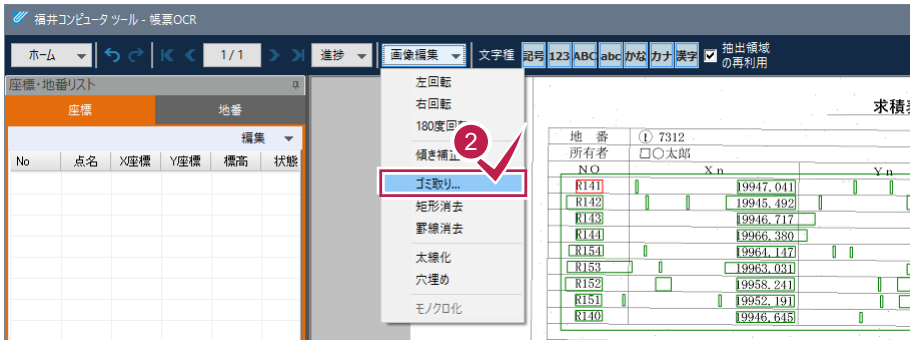


## 2 画像編集

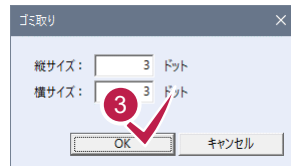
スキャン時のゴミが多いと誤変換されるため、画像編集をおこないます。

入力例では、【ゴミ取り】を実行して再抽出します。





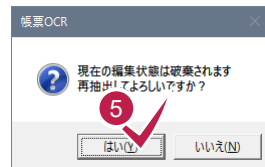
2 [画像編集] - [ゴミ取り] をクリックします。



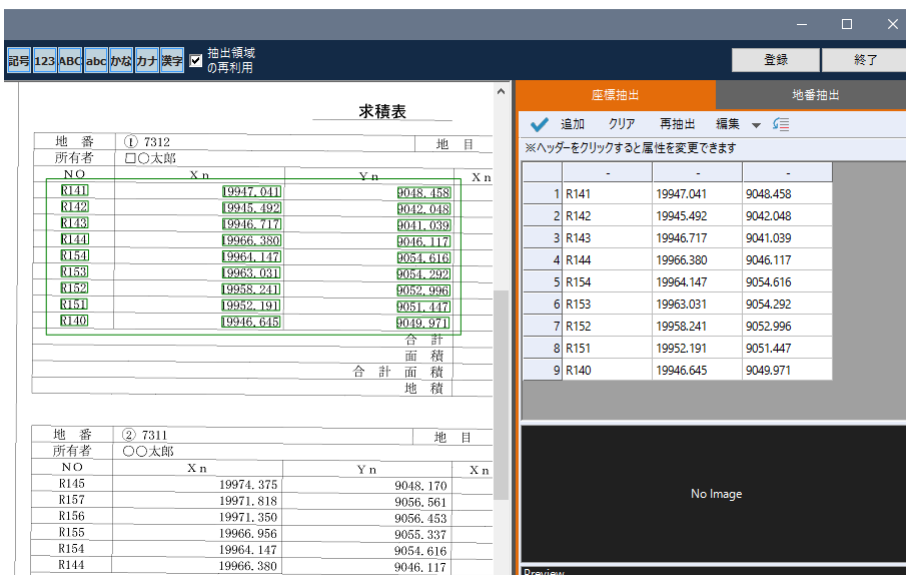
3 縦サイズ、横サイズを設定して [OK] をクリックします。



4 [再抽出] をクリックします。



5 メッセージを確認して [はい] をクリックします。



メモ かすれ文字には、[画像編集] - [穴埋め] が有効です。

25360.657

25352.165

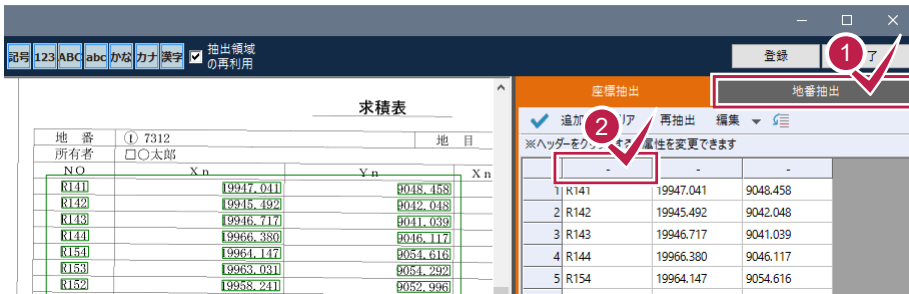
25360.657

25352.165

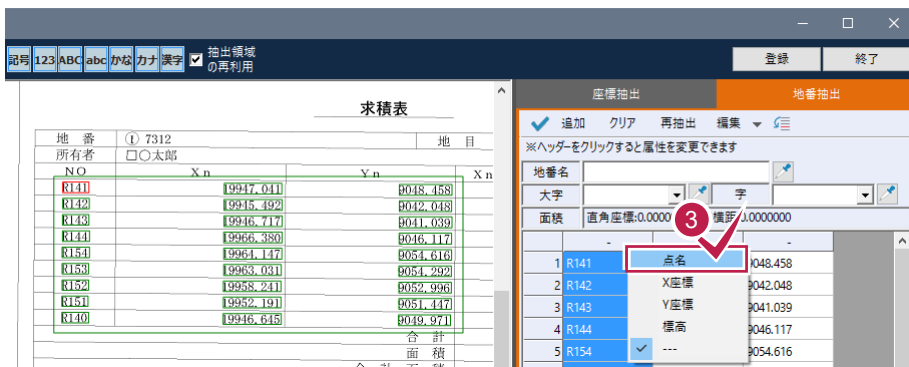
# 3

## 列属性の設定

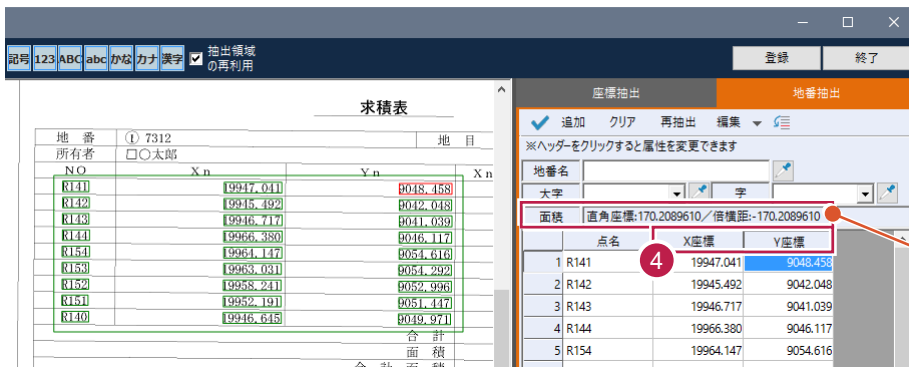
点名、X座標、Y座標の属性が抜けた場合は、表のヘッダーをクリックすることで列属性を設定することができます。  
セルの属性を持つことで面積も求まります。



- 1 [地番抽出] タブをクリックします。
- 2 1列目のヘッダーをクリックします。



- 3 [点名] をクリックします。

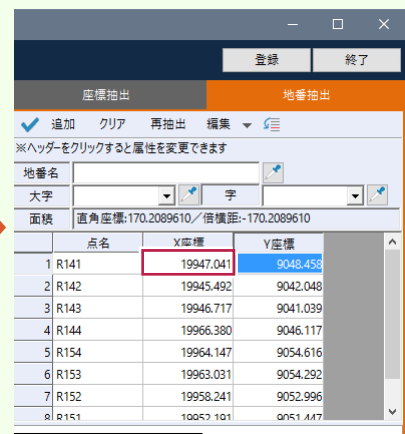
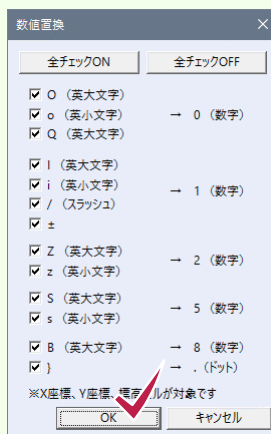
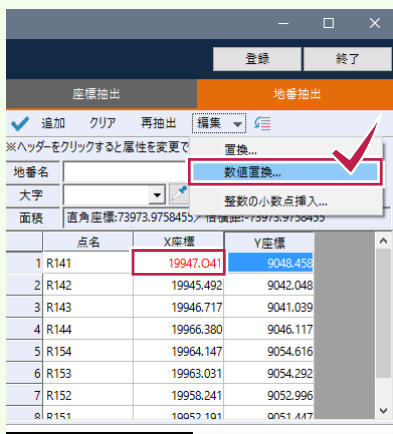


- 4 同様に、2列目に [X座標]、3行目に [Y座標] を設定します。

面積が表示されます。



[編集] - [数値置換] で数値列 (X座標、Y座標、標高) の置換をおこなうことができます。

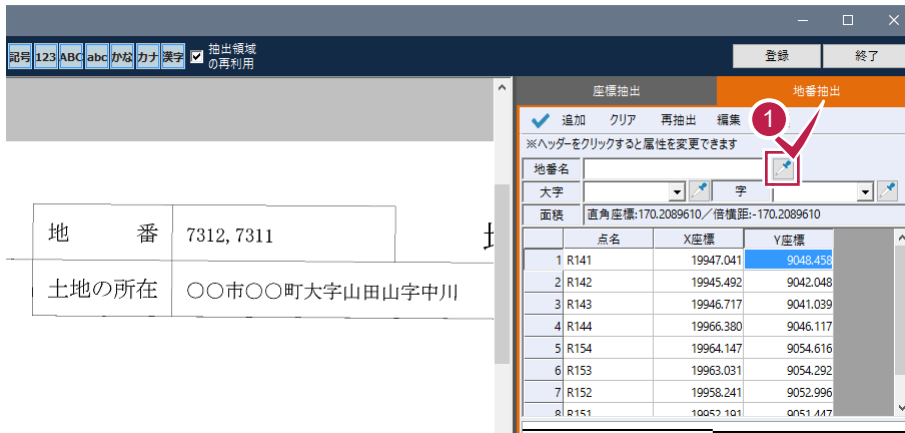



# 4

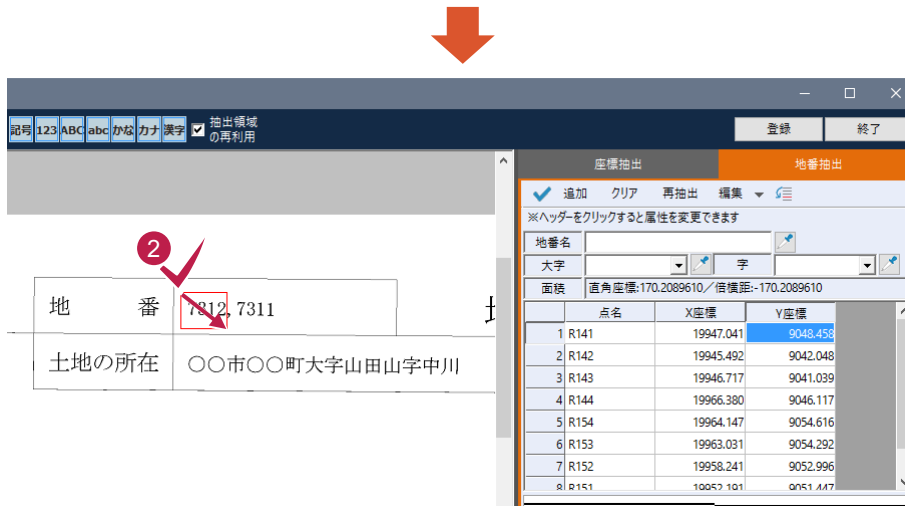
## 地番名、大字、字の入力

手入力またはOCR認識で設定をおこないます。

入力例では、OCR認識 (  ) で文字を取得します。



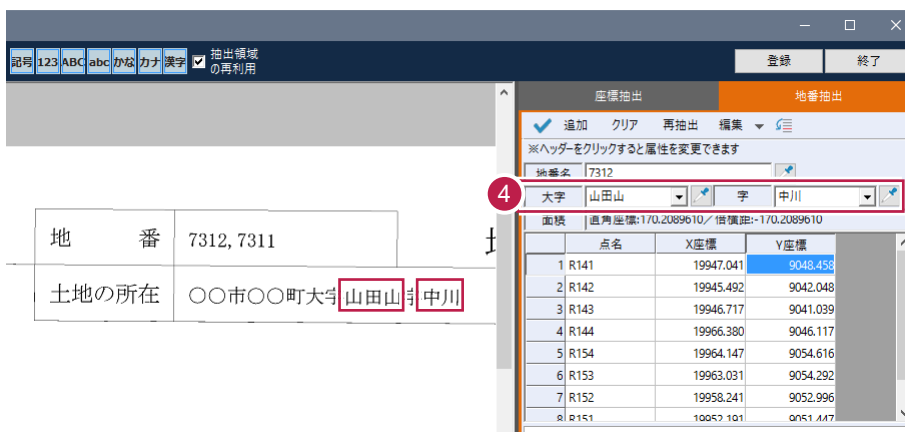
1 [地番名] 右側の  をクリックします。



2 地番名をドラッグして指定します。



3 正しく認識されていることを確認して、[OK] をクリックします。

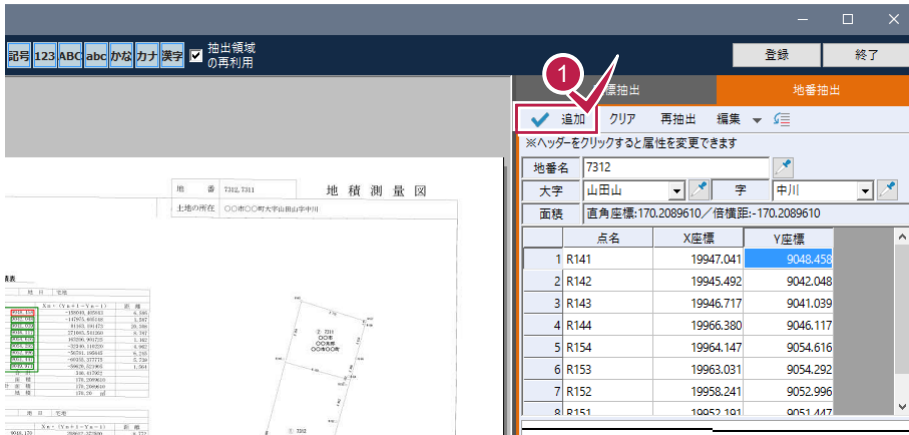


4 同様に [大字] [字] も設定します。

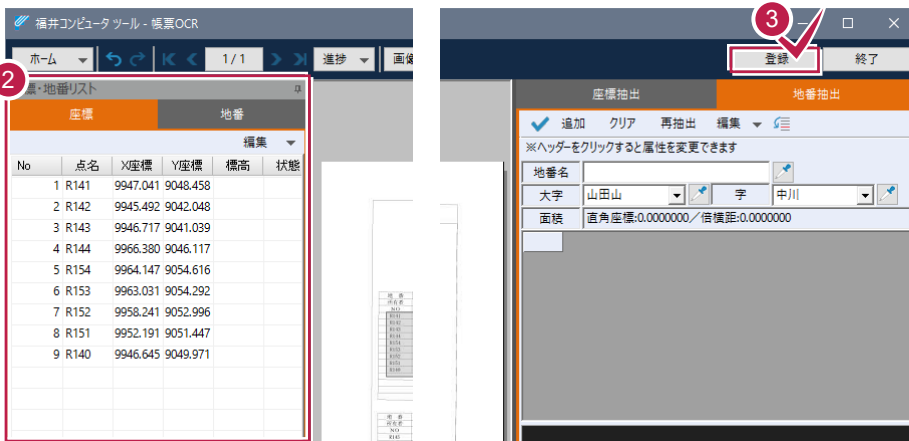
# 5

## 座標、地番の登録

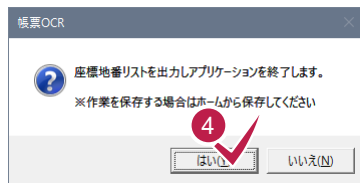
座標と地番をONEに登録します。



1 [追加] をクリックします。



2 3 [座標・地番リスト] に追加されたことを確認後、[登録] をクリックします。



4 メッセージを確認して [はい] をクリックします。



5 座標や地番に関する設定を確認し、[OK] をクリックします。

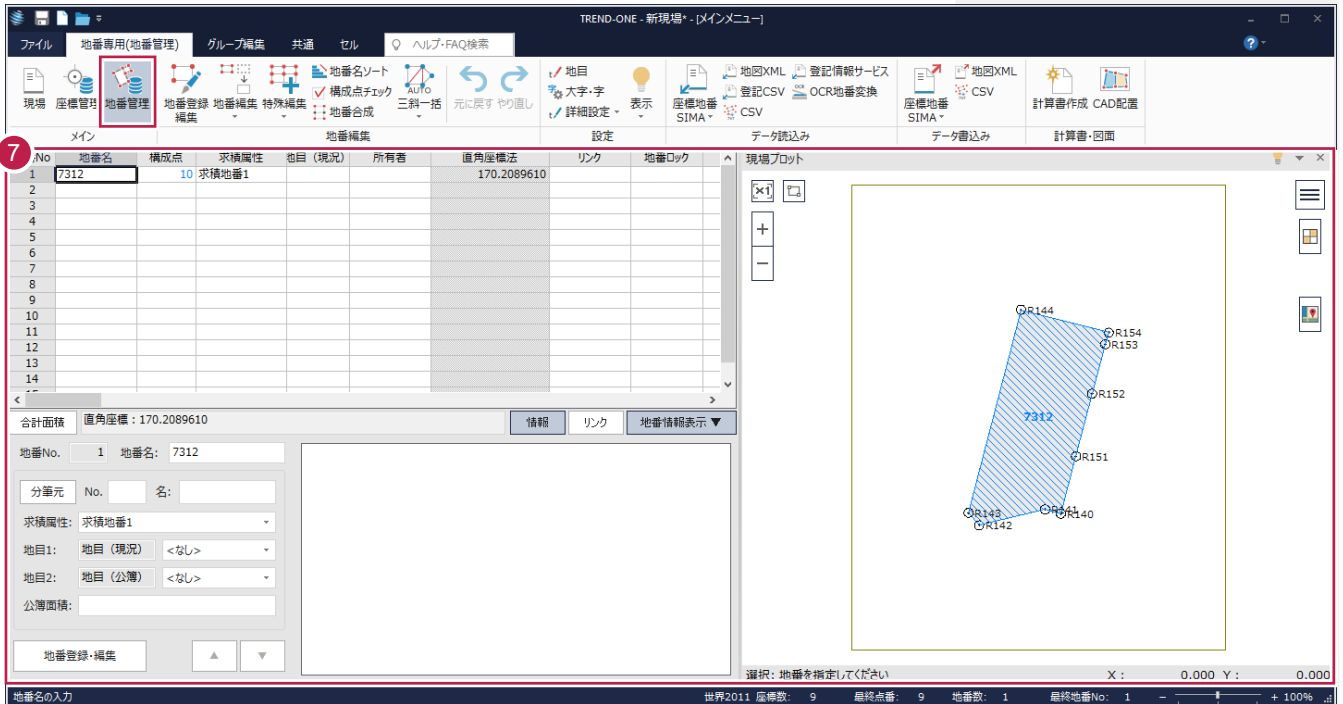




6 メッセージを確認して [OK] をクリックします。



7 《地番管理》で登録された地番を確認します。



同一座標または名称が存在する場合、[状態] にメッセージが表示されます。  
[編集] より、統合もしくは削除をおこなってください。  
各コマンドについての詳細は、ヘルプを参照してください。

